

第19号

平成27年1月

発行

いきいき広域

隠岐広域連合広報誌



第2回隠岐病院祭「まめなかのまつり」

昨年10月19日、秋晴れの中、第2回隠岐病院祭「まめなかのまつり」を開催しました。

当日は、左から半日院長の西田奈於斗さん、小出院長、実行委員長加藤医師によるテープカットで始まりました。

○主な内容○

- ・ 第2回隠岐病院祭
「まめなかのまつり」
- ・ 隠岐広域連合の
人事行政運営等の状況
- ・ 平成25年度隠岐広域連合
決算の概要
- ・ 平成26年第3回議会定例会
及び議会視察報告

隠岐4町村総人口

総人口	21,021 人
男	10,095 人
女	10,926 人
世帯数	10,300 戸
(平成26年11月末現在)	

発行：隠岐広域連合
住所：島根県隠岐郡隠岐の島町都万 2016
TEL:08512-6-9150 (代表)
FAX:08512-6-3330
E-mail:info@okikouiki.jp
ホームページ
<http://www.okikouiki.jp>

このイベントは、地域の皆様とふれあい、病院をより身近に感じていただくことを目的に昨年度より始まりました。

当日は、現在も病院内の一部に掲示してある隠岐の島町の小中学生から400を超す応募のあった健康標語の展示、病院ならではの糖尿病の無料検査コーナー、整形外科医師による整形手術体験コーナー、テーピング指導、健康相談カフェ、普段見ることのできない屋上へリポート見学等や隠岐島消防署の協力による救急車の展示、救命講習も行いました。

また、昨年に引き続き、大好評だった小児科の堀医師の力作である鉄道模型や、屋台の出店、ステージでは双葉保育園児による和太鼓と踊り、緩和ケアサロン「たんぽぽ」による民謡、フラダンスサークル「プアカーネーション」による踊り、隠岐高校吹奏学部の演奏と盛りだくさんの催しで賑わいました。

来場された500人余りの皆様は、普段のイメージとは少し違う病院を感じていただけたのではないのでしょうか。

隠岐病院では、このイベントを地域の皆様とふれあう機会の一つとして今後も続けていく予定です。今回ご来場いただけなかった皆様も含めまして、来年は是非お越しいただきますよう職員一同お待ちしております。

スナッパ写真集



整形外科医師による整形手術体験コーナー



半日院長の西田奈於斗さん
健康標語の表彰式や病棟で入院患者さんに声をかけをしたりと、院長先生として頑張ってくれました。



双葉保育園児による和太鼓



隠岐島消防署によるミニ救命救急体験講習

隠岐広域連合の人事行政の運営等の状況

1 職員の給与と職員数の状況

①人件費の状況(普通会計決算)

区分	歳出額(A) (A)(千円)	人件費 (B)(千円)	人件費率 (B/A)	平成24年度 人件費率
25年度	6,870,372	869,086	12.6%	15.0%

注1. 歳出額(A)及び人件費(B)は平成25年度決算統計に基づいて算出しています。

2. 人件費(B)には特別職に支給される給料、報酬等を含んでいます。

②職員給料の状況(普通会計決算)

区分	職員数(A)	給与費				一人当たり平均 給与費(B/A)
		給料	職員手当	期末勤勉手当	計(B)	
25年度	人 107	千円 386,794	千円 82,045	千円 138,476	千円 607,315	千円 5,676

注. 「職員手当」には退職手当を含んでいません。

③平均給料月額及び平均年齢の状況(普通会計)

職種	平均年齢	平均給料月額(単位:円)
一般行政職	41.3	321,588
消防職	37.1	288,231

注. 平均給料月額及び平均年齢は平成26年度給与実態調査に基づいて算出しています。

④職員の初任給の状況(普通会計)

区分		隠岐広域連合 (単位:円)	国 (単位:円)
一般行政職	大学卒	172,200	172,200
	高校卒	140,100	140,100
技能労務職	高校卒	141,900	-
医療職(三)	大学卒	198,300	201,100
	短大3卒	188,900	188,900
消防職	大学卒	187,500	200,000
	高校卒	158,100	161,500

隠岐広域連合の人事 行政の運営状況を公 表します。

平成26年4月1日現在の
隠岐広域連合職員の給料、
職員手当について、概要を
公表します。

⑤職員手当の状況

(1)期末・勤勉手当(平成25年度支給割合)

区分	6月期	12月期	計
期末手当	1.225月分	1.375月分	2.60月分
勤勉手当	0.675月分	0.675月分	1.35月分
計	1.9月分	2.05月分	3.95月分
職制上の段階、職務の級等による加算措置			有

(2)退職手当(平成26年4月1日現在)

※国と同じ

区分	勤続20年	勤続25年	勤続35年	最高限度額
自己都合	23.50月分	33.50月分	47.50月分	59.28月分
定年・勸奨	30.55月分	41.34月分	59.28月分	59.28月分

(3)住居手当(平成26年4月1日現在)

※国と同じ

借家居住者	月額12,000円を超える家賃を支払っている職員に対して27,000円を限度に支給
-------	---

(4)通勤手当(平成26年4月1日現在)

交通機関利用者	通勤距離が片道2km以上あり、交通機関を利用して通勤する職員に対して55,000円を限度に支給
交通用具使用者	通勤距離が片道2km以上あり、自動車等を使用して通勤する職員に対して22,600円を限度に支給

(5)扶養手当(平成26年4月1日現在)

※国と同じ

区分	支給額
配偶者	13,000円
配偶者以外	6,500円
配偶者のいない扶養1人	11,000円
16歳から22歳の扶養親族加算	5,000円

115億6592万円の使い道

平成25年度隠岐広域連合決算の概要

平成25年度の隠岐広域連合一般会計、介護保険事業特別会計、隠岐島前病院事業特別会計、隠岐病院事業特別会計、消防事業特別会計、障がい者支援施設事業特別会計、仁万の里就労継続支援事業特別会計の各決算の概要をお知らせします。

病院事業

隠岐広域連合の平成25年度決算総額は、115億6592万円で、前年度比17億9388万円の増となりました。

隠岐病院は新病院開院後3年目を迎え、新病院での医療提供も落ち着き、安定した医療提供が可能となるように職員一同、努力をしてきました。

医療体制につきましては、常勤医が不在となっている皮膚科、泌尿器科、耳鼻咽喉科で大学からの派遣継続により診療体制が確保され、常勤医1名である精神神経科はパート医師の居住本拠地を隠岐の島町においていただいたことにより、より円滑な診療体制が確保されるようになりました。

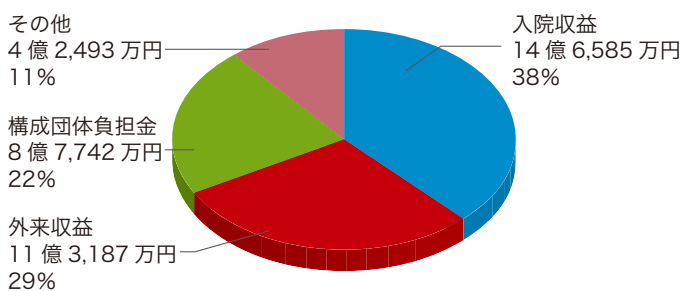
経営面につきましては、前年度との比較で、年間延べ患者数は、入院3万2227人（291人減）、外来11万419人（8018人増）で、医業収入は21億3602万円で1億5187万円の増、医業費用は36億8002万円で11億4531万円の増とな

りました。

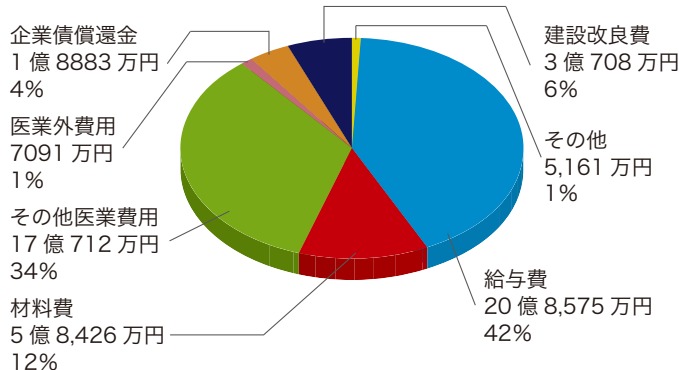
その結果、当年度事業損失は10億7455万円になりました。

隠岐島前病院は、隣接する旧黒木保健所を有効活用し、機能回復訓練室及び感染症外来施設の整備を行い、島前地域の中核病院として、地域住民に安心して良質な医療を効率的に提供出来るようになりました。医療体制につきましては、常勤外科医が不在の状態が続いており、医師の負担軽減対策に取り組ん

病院事業歳入
39億7万円



病院事業歳出
49億9,555万円



でいく必要があります。また、看護師確保につきましては、新規に6名を採用することができましたが、インターン生の比率が高くなったことから、定住定着率の拡大が課題となっています。

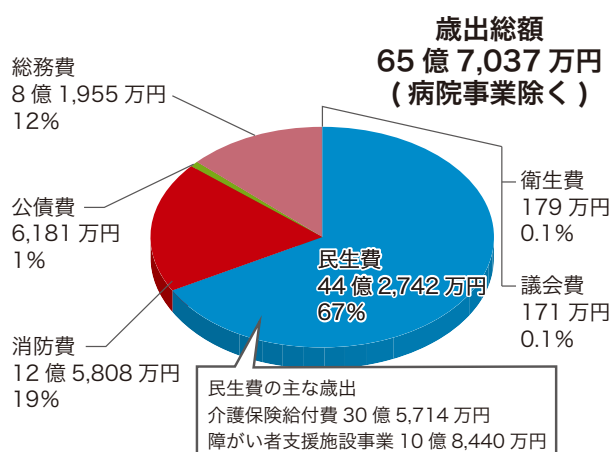
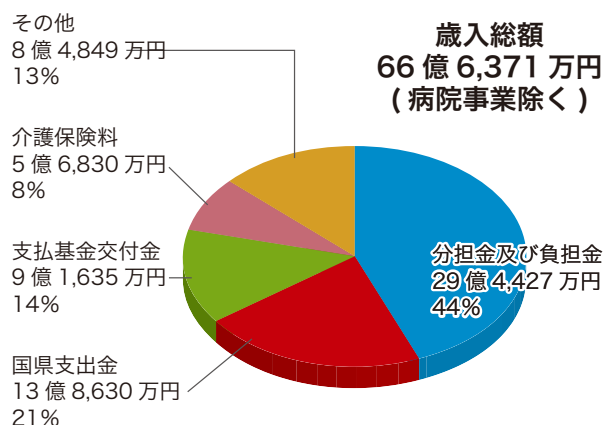
経営面につきましては、前年度との比較で、年間延べ患者数は、入院1万4162人（1006人増）、外来2万9266人（1165人増）となり、医業収入は5億7036万円で3783万円の増、医業費用は6億9712万

円で88万円の増となりました。
その結果、当年度事業損失は
3165万円になりました。

病院以外の事業

一般会計は、8億7827万円で、前年度に比べて3億7322万円の増額となっています。これはレインボージェットの船体改修や予備部品・治工具等を購入したためです。レインボージェットは平成26年3月1日から運航を開始しました。

介護保険事業特別会計は、33



億2980万円で、前年度に比べて4922万円の増となりました。主な要因は保険給付費の増(4587万円)です。

消防事業特別会計は、12億5808万円で、前年度に比べて4億2778万円の増となりました。これは、県内全域で整備を進めています消防救急デジタル無線共同整備によるものです。

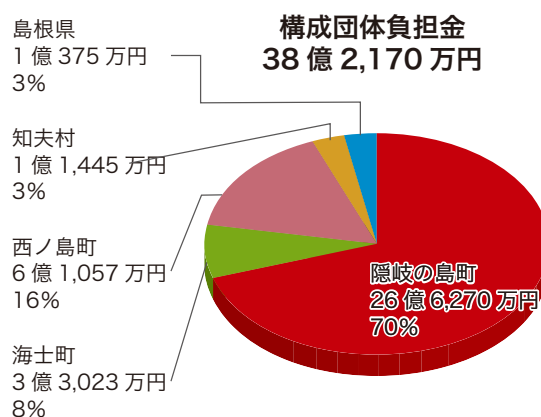
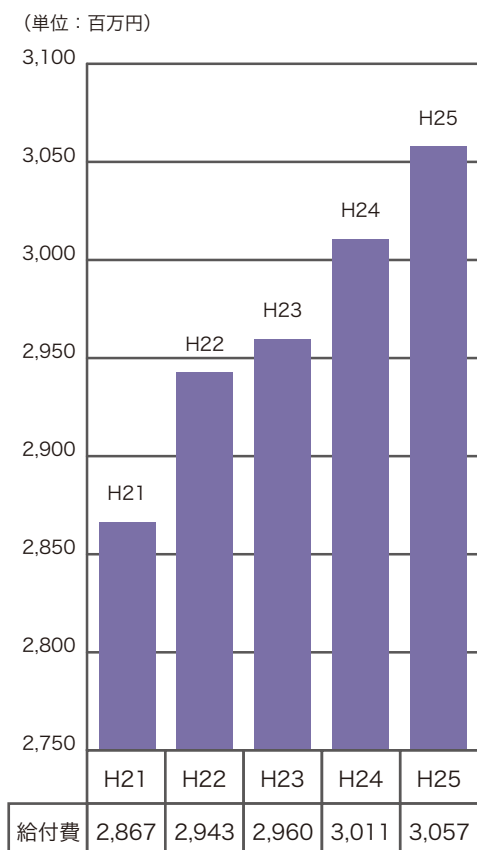
障がい者支援施設事業特別会計は、10億8441万円で前年度に比べて3億2135万円の増でした。これは、平成24年度から開

始した施設整備事業によるものです。施設は平成26年3月20日に無事工事が完了し、3月22日に竣工式を行いました。

構成団体負担金

構成団体負担金は、隠岐広域連合の構成団体である島根県及び隠岐4町村からの負担金で38億2170万円でした。前年度に比べて7億9974万円の増となっています。これは超高速船整備事業、仁万の里整備事業、消防デジタル無線整備事業、島前病院機能回復訓練室整備事業等の大規模な事業により大きな負担金の額となっています。この

介護保険給付費の伸び



負担金は、人口、対象者数、利用率、交付税算入額等を基に負担割合を定め、構成団体の負担金額が算定されています。

■議会報告

◆平成26年第3回議会定例会

第3回議会定例会が、9月9日、10日に隠岐広域連合議場において開催され次の議案について慎重に審議し、原案のとおり承認・可決いたしました。

▼決算認定(平成25年度)

- ・隠岐広域連合一般会計歳入歳出決算認定
- ・介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定
- ・隠岐島前病院事業特別会計決算認定
- ・隠岐病院事業特別会計決算認定
- ・消防事業特別会計歳入歳出決算認定
- ・障がい者支援施設事業特別会計歳入歳出決算認定
- ・仁万の里就労継続支援事業特別会計歳入歳出決算認定

▼報告

- ・公営企業に係る資金不足比率報告

▼条例の一部改正

- ・隠岐広域連合立隠岐病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例
- ・隠岐病院の診療科目にリハビリテーション科を追加することに伴う一部改正

▼補正予算

一般会計

超高速船レインボーJの空調設備整備費・岸壁整備費、別府整備工場に係る光回線接続費・路盤沈下修繕費が主なもので50,264千円を追加

介護保険事業特別会計

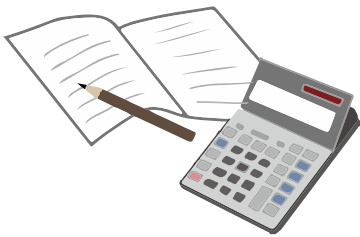
前年度繰越金確定に伴う介護給付費準備基金への積立及び前年度繰越金確定に伴う国・県及び町村返納金で80,657千円を追加

隠岐島前病院事業特別会計

看護師等の宿舍確保のための空き家改修工事費、電子カルテシステム改修費、病児・病後児保育室改修費で14,050千円を追加

消防事業特別会計

パソコン購入費で1,462千円を追加



▼一般質問

尾崎 満議員

地域医療・介護総合確保推進法施行に伴う対応について

問

今後は隠岐圏域においても「在宅サービス」が重視されるが、地域によってサービスにばらつきが生じる恐れが懸念される中、担い手不足、介護サービスの低下を招かない施策をどのように考えているか。

広域連合長

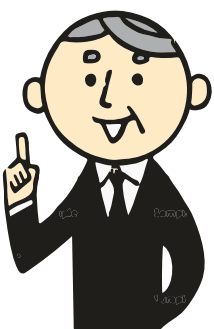
介護予防・日常生活総合事業を発展的に見直し、地域の実情に応じ効果的かつ効率的に関係機関が連携して取り組む。

問

高騰する介護保険料に対しどのような対応を考えているか。

広域連合長

高齢者が元気に過ごせるための予防事業に重点を置き、介護保険料の負担を大きくしないように検討する。



■ 議会視察報告

広域連合議会の保険福祉常任委員会では、去る11月9日～11日の間で、介護保険制度の大きな改正に伴い、現在策定中の第6期介護保険事業計画の充実を目指し、広島県地域包括ケア推進センター、尾道市公立みづき病院及び鳥取県北栄町へ「地域包括ケアの取り組み」について先進地行政視察を行いました。

広島県地域包括ケア推進センターは、高齢化の進展と共に保健・医療・介護・福祉の総合的な一体的な提供と、相互連携がとれる体制が必要とされるようになってきたことから、広島県が実施主体となり市町を広域的に支援する組織として、平成24年6月に新設し、地域包括ケア（推進）の構築支援等に



取り組んでいます。当センターの事業は、①多職種連携の推進、②地域包括支援センターの機能強化、③地域リハビリテーション推進の3本柱により、県内 市町、圏域で地域に合った包括ケアシステムを構築する取り組みを継続的に支援しています。

尾道市公立みづき病院では、行政と一体となり、保健・医療・福祉サービスの提供に必要な拠点を整備し、日頃から健康づくり（保健）から寝たきり予防（介護予防）までを包括的に取り組み、住民が住み慣れた地域で安心して生活できることを目指しており、現在の地域包括ケアの先駆けと言われています。

鳥取県北栄町は、地域での見守り、生活支援を目的にふれあいサロンを常設し、NPO法人やボランティア団体等、地域が一体となった取り組みにより、高齢者が要介護状態にならない自立した生活が送られるよう支援しています。このような取り組みの成果もあり、介護保険の認定率も減少してきているということです。

今回の視察を通して、地域にあった地域包括ケアシステムを構築し、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自立した生活を在宅で

過ごせるよう地域で支援する体制を確立させることが重要であると学びました。

文責…保険福祉常任委員会
委員長 福田 晃





隠岐広域連合消防本部庁舎の移転新築整備工事完成間近

隠岐広域連合消防本部庁舎の新築整備工事は、平成26年3月25日に着工してから1年、間もなく完成します。隠岐の島の防災の拠点としてその機能を有効に活用していきます。

また、庁舎完成に伴う竣工式を3月29日に開催する予定です。



平成26年12月22日現在

災害市民案内故障のお知らせ

現在、隠岐広域連合消防本部通信指令室では、災害時市民案内(08512-2-3900)を実施していますが、機器の故障により案内が出来ない状態です。

この代替えとして08512-2-4313で当分の間対応することとしますので、大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いします。

お問い合わせ先

隠岐広域連合消防本部
TEL: 08512-2-2299

レインボープラザからのお知らせ

1. 松江駅・市内病院等への朝の無料送迎

① **7:30 発** ② **9:00 発** の2便運行いたします。

※事前にお申し付け下さい。

2. 隠岐島民限定 3階フロア貸切宿泊プラン

- ①内 容：3階にあるシングル4部屋、和室1部屋、バリアフリータイプのツイン1部屋、第二・第三研修室の全室を提供致します(研修室のみバス・トイレなし)。
- ②料 金：一泊素泊まり **54,000 円** (備品あり)
50,760 円 (備品なし)
- ③定員人数：25名様(定員以内であれば何名様からでも利用可)

3. 隠岐島民限定 学割プラン

- ①内 容：備品(タオル、歯ブラシなど)が不要の場合、一部屋につき **525 円引き**
 - ②対 象：隠岐島内の小学生から高校生
- ※お子様の扱いは、中学生から大人扱いです。小学生については、添い寝の場合でも施設利用料として **1,620 円**が発生致します。

4. 外壁改修工事

3月末まで、当館1・2階の外壁タイル貼替工事を行っております。
ご利用される方には、ご迷惑をおかけいたしますがご理解いただきますようお願い致します。

Rainbow
plaza

レインボープラザ

〒690-0825 松江市学園1丁目8-8 TEL0852-27-6900 FAX0852-27-6915

●ご予約は、予約専用ダイヤル



0120-27-6910

<http://www.oki-island.jp/rainbow/>

